

令和6年度 公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

| | | | |
|------|---|------|------------------------|
| 施設名 | 新潟市アイスアリーナ（MGC三菱ガス化学アイスアリーナ） | | |
| 管理者名 | ㈱新潟パティネレジャー | 指定期間 | 平成26年2月1日 ～ 令和11年3月31日 |
| 担当課 | 文化スポーツ部スポーツ振興課 | | |
| 所在地 | 新潟市中央区鐘木257-17 | | |
| 根拠法令 | | | |
| 設置条例 | | | |
| 施設概要 | 敷地面積 9,994㎡、 建築面積 5,440㎡、 延床面積 5,609㎡ 建築規模 鉄骨造地上2階建 主な諸室 メインリンク（30m×60m国際規格）、サブリンク（15m×45m）、 観客席998席（固定席688席・可動席232席・仮設席78席）、選手更衣室、休憩軽食コーナー 多目的室、おやこルーム、会議室、救護室、事務室 | | |

| 施設設置目的 |
|---|
| <p>市民の健康増進及び氷上スポーツの普及・振興を主な目的に、市民の交流、地域の活性化を促進し、本州日本海側唯一の通年型氷上スポーツ施設として、市県外からの交流人口の拡大を図ることを目的として設置する。</p> |
| 管理・運営に関する基本理念、方針等 |
| <p>(1) 施設の利用促進 【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設利用者のニーズに応え、リーズナブルで利便性の高いサービスの提供に努める。 施設を有効活用して、さまざまな人々が集い交流できるスポーツ施設とする。 障がい者等の利用に配慮し、誰でも気軽に利用できる施設とする。 <p>(2) 氷上スポーツの普及振興 【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 氷上スポーツ教室や競技会・イベントの運営、支援、氷上スポーツの普及・振興に積極的に寄与する。 校外活動や団体利用を積極的に受け入れ、氷上スポーツの普及に努める。 <p>(3) 施設が安全かつ快適に利用できる品質、水準の保持 【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 良質な氷の環境とし、安全で気持ち良く滑走できるリンクとする。 施設の環境を良好に保ち、施設利用者の健康被害を防止する。 <p>(4) 省資源、省エネルギーに努めた管理の実施。 【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 館内の適切な温湿度管理を行い、省エネによる維持管理費の低減、CO₂排出量の削減に努める。 |

| 視 点 | 評価項目 | 評価指標 | 実績 | 評価 ※ | 評価コメント ※ |
|-----------|-----------------|-------------------------------|----------------------|---------|-------------|
| 市 民 | 広報の充実 | ホームページ等による情報提供を 月4回以上更新 | | | |
| | | ホームページアクセス数年間116,000件以上 | | | |
| | 基準利用者数の達成 | 施設利用者数(リンク利用者)年間100,000人以上 | | | |
| | | 氷上スポーツ教室申込者数4,500人以上 | | | |
| | | 校外活動利用数200団体以上 | | | |
| | | 団体利用数120団体以上 | | | |
| | 基準稼働率の達成 | 年間稼働日数364日以上 | | | |
| | | 専用利用率(利用日数/365) 95%以上 | | | |
| | | 氷上スポーツ教室 開催数500回以上 | | | |
| | 設置目的に合致したサービス提供 | 感染症対策を十分に行った安心安全な送迎バスの運行 | | | |
| | | 氷上スポーツ教室に継続して2か月以上参加数1,200件以上 | | | |
| | | スケート教室指導員参加者20人に対し1人以上配置 | | | |
| | | 飲食・物販サービスに対する満足度で「満足」が70%以上 | | | |
| | | 接客に対する満足度で「満足」が90%以上 | | | |
| | 財 務 | エネルギーの効率的な利用 | 水光熱費を年間32,000,000円以下 | | |
| 管理運営経費の削減 | | 管理運営経費を年間50,000,000円以下 | | | |
| 業 務 | 施設・設備に起因する苦情、事故 | 0件 | | | |
| | 法令で規定する点検検査の実施 | 100% | | | |
| | 防災訓練の実施 | 年2回以上 | | | |
| | 事業計画、事業報告の適切さ | 連絡会議月1回以上 | | | |
| | 業務仕様書 | 業務仕様書等に定める事項の遵守 | | | |
| 人 材 | 従業員のスキルの習得 | 職員研修を年10回以上実施 | | | |
| | 外部研修・講習会の受講 | 年1回以上受講 | | | |
| | 人員条件の充実 | 氷上スポーツ講師資格者5人以上 | | | |
| | | スケート監視員可能スタッフを10人以上雇用 | | | |
| | | 救護に関する有資格者3人以上 | | | |
| 労働基準の充足 | 労働基準法の遵守 | | | | |

【評価基準】

A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

所管課による総合評価(所見)

【評価基準】

A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている

B: 要求水準(評価指標)が達成されている

C: 要求水準(評価指標)が達成されていない

※評価について、「A」を付ける場合は「優れている点」を、「C」を付ける場合は「達成されていない点」を、「評価コメント」欄に明記してください。(評価指標が達成されているだけなら「B評価」で、その達成度や内容が優れていな